
退屈な日々？

雪町

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

退屈な日々？

【Nコード】

N5446D

【作者名】

雪町

【あらすじ】

主人公が無理矢理ドタバタに巻き込まれるお話かな？ドタバタラブコメディーになるはずです

ブローグ

高校2年までは退屈だった……

いつもと同じ事を繰り返してた

べつにモテたわけでもないし、特殊な能力があったわけでもない
ふつふつうの人生だった

なのに、高校2年のクラス替えてどたばたに巻き込まれることにな
った……

キャラ紹介1

神崎 零（かんざき れい）

16歳

見た目：黒髪で美形

性格：めんどくさがり

一言：

「ふあゝ 眠っ」

神崎 奈美（かんざき なみ）

18歳

神崎 零の姉

見た目：美人 黒髪

性格：ブラコン

一言：

「零、一緒に寝よ」

紙谷 亮（かみたに りょう）

16歳

見た目：顔は普通・赤い髪の毛

性格：つねにハイテンション

一言：

「みんな！俺についてこい！……！」

綾崎 梨華（あやさき りか）

16歳

見た目：美人じゃなくてかわいい感じ

性格：誰彼かわまらずにいろいろな事に巻き込むトラブルメーカー

一言：

「次は何をしようかなあ??」

大塚 久美（おおつか くみ）

16歳

見た目：綾崎に負けないくらいの容姿

性格：おとなしい・その性格のせいで綾崎にたびたびまきこまれる

一言：

「梨華ちゃん、ダメだよぉ」

霧丘 竜二（きりおか りゅうじ）

16歳

見た目：銀髪・ヤンキー

性格：ヤンキーだが、自分から暴力は振るわない、心優しい青年・

神崎 零の親友

一言：

「零、さっさと学校に行くぞ!!」

今はまだこれだけだけど、キャラはどんどん増やすつもりです<<

キャラが増えることにキャラ紹介をしていこうと思っています。

「こんなキャラがいたらもっと面白くなるんじゃない？」などの感想もよろしくです。

まあ、気が向いたら感想・応援など送って来て下さい(^-^)

1：退屈な日々 しゅーりょー（前書き）

少し変になった……

1：退屈な日々、しゅうつりよ

夢を見た……

平穩でくだらなくて退屈な日々が終わる夢を……

「にやはは、行くよぉ」

「やめろ、俺を巻き込むな……」

・
・
・
・
・
・
・
・
・
・

「はっ?! なんだ今の夢は!!」

新学期の初日だというのに変な夢をみてしまった……

おっ

そういえば、自己紹介をしていなかったな……

俺の名前は神崎 零だ。姉が一人いる

親は死んだわけじゃないぞ、仕事が忙しくてなかなか帰ってこない
だけだ

「れい」

「……いつのまに部屋に入ってきた?」

「えいっと部屋に入ってきた?」

「えいっと…… 零が読者に説明している間だったかな?」

「そうか…… ならさっさと出ていけ着替えたい……」

「えっ! 着替えるの?! なら、お姉ちゃんここにいる」

「黙れ、出てけ!」

ドタバタ……

ガチャ!!

ふう、ラストは武力行使になったが致し方ない……
あのままいたら、俺に危険が及ぶからな……

そうそう、今の女性は俺の姉の神崎 奈美だ
弟に危害を加える危ないやつだ……

「私は危ない人じゃないわよ!! 　ただ、零のことが好きなのよ!!」

「また、帰って来たのか…… 　しかも、帰って来て初っ端から危ないことを言うな!!」

なんなんだ、いつたい……
朝から疲れる……

俺が通ってる学校は、悲しいが姉の奈美と同じだ

「何が悲しいのお?? 　お姉ちゃんと同じでうれしいでしょ??」
「まったくうれしくない!!」

その後の会話を無視して学校に行った……

新学期のはじまりだ

べつに退屈な日々が終わるとかは思っていない…
てか、退屈な日々でいい
めんどくさい事は嫌いだしね

新しいクラスに行ってみると知り合いがいた

「よう、霧丘」

「おう、零」

「……………」

「……………」

会話終了!!

二人とも会話するほうじゃないので仕方ない…

会話を終わらせて自分の席に座ると……

グチャ

ん？

今の音はなんだあ？

そして、お尻に違和感が……

「にやはは 引っ掛かったあ！」

引っ掛かっただと？

ということは、これはイタズラってことか……

「ナイス、綾崎!! これで目標の人数に達成だ!!」
誰だ？

あの赤髪と、綾崎って呼ばれた女は？

「零、ズボン洗ってこい…… あいつらは俺が叱っておく」

「ああ、頼むぞ。霧丘」

そして、教室を出た。

出た直後に、男女二名の悲鳴が聞こえたような気がした……

まあ、いつかあ

イタズラされたんだし……

霧丘に賤をししてもらおう……

はあゝ

初日から虐められるなんて

退屈な日々から、恐怖の日々が変わったのか？

そうになったら、作者怨んでやるからな！！

2：イタズラからはじまる出会いもある……かも（前書き）

久々の更新

2：イタズラからはじまる出会いもある……かも

S i d e 神崎

いやあゝ

みごとにイタズラ（いじめ）に引っ掛かっちゃまったよ
まさか、椅子の上にシュークリームが置いてあるなんて
おかげで、制服が生クリームでべちゃべちゃだよ……！！
まあ、あの二人は霧丘がどうにかしてくれているだろう……
さあて、制服のズボンを洗うか……

S i d e 霧丘

「お前ら、イタズラでもやり過ぎだろ……」

「うつせえ！！ 見た目ヤンキーの真面目野郎……！！」

「そうよ！ イタズラに引っ掛からなかった奴は黙ってなさい……！！」

はあ……

疲れる……

俺が来た時にも、自分の席の上にエクレアが乗っていた…… まあ、
引っ掛からなかったけどね

「お前ら、神崎が帰って来たら謝れよ……」

あいつに嫌われたら終わりだからな」

「ふん、イタズラに引っ掛かるやつが悪いんだよ」

「そうよ、そうよ」

こいつら、ダメだな……

もう、ほっとこう……

SIDE 神崎 零

さて、教室に戻って来たものの……

あの二人は暴走中……

「霧丘…… これはどういうことだ?…」

「ああ… 神崎、すまない説教してもムリだった」

「そうか… まあ、俺には関係ないがな」

さつさと、席につく俺

「ああ！ さつき引つ掛かったバカだ」

さつきの悪戯つ子の綾崎だったかな？

「何かな？」

少し…… じゃなくかなり不機嫌な声で聞いた

「バーカ、バーカ！」

プチ……

さすがにこれはムリだろ……

皆さん、よく考えてください

悪戯されて制服が汚れて、それを洗って帰ってきました…

帰って来たら、教室はうるさいし

そのうえ、謝らずにバカだよ？

さすがに心の広い俺でもムリだよ

「お前、謝らずにバカって…… 俺をなめてるのか??」

「おい！ 神崎!!」

霧丘が何か言ってるがさすがに我慢できんぞ……

「だから、さつきも言ったけど引つ掛かるほうが悪いんだよ」

今度は赤髪の名前は…… たしか紙谷だったな

「おまえらな…… 地獄を見せてやる……」

と思った瞬間

「おい、席につけ！」

ちっ、このタイミングで先生が来るとは……

まあ、いい

後ではつきりさせよう……

誰に悪戯したのかを……

2：イタズラからはじまる出会いもある……かも（後書き）

最後が変な終わ리카たですみません

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n5446d/>

退屈な日々？

2010年10月10日06時02分発行